



ボランティア情報

2013年2月発行

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会

募集情報

障がい

障がい者の作業所で、作業や施設外活動の付き添い、イベントの際の手伝い／送迎
【日時】月～金 10時～15時の間で、応相談
※送迎は上記前後約1時間ずつ
【場所】りづむ、りーふ、りぼん東戸塚

高齢

高齢者施設で、囲碁・将棋の相手、トランプ、おりがみ、音楽などの趣味活動を利用者と行う
【日時】火～金 13時30分～15時の間で、応相談
【場所】千の星 よこはま

児童

親子のたまり場での幼児の見守り、イベントの際の手伝い
【日時】月～金曜日 10時～13時30分
【場所】おやこの広場 ぽっぽの家

その他

運転ボランティア募集

電車やバスなどの公共交通機関が使えない高齢の方・難病の方・障がいがある方を、戸塚区社会福祉協議会の車を使用し、病院や作業所などへ送り迎えをします。
【活動日時】
月曜～金曜 9時～17時 ※祝日を除く
※事前に研修がありますので安心して活動していただけます。

とつかボランティアセンターのご案内

- ボランティア相談窓口（戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚1階）
月曜～土曜日 午前9時～午後9時
TEL : (866) 8483 FAX : (862) 5890
E-mail : volunteer@totsukashakyo.com

ご案内

平成25年

各種ボランティア保険受付のご案内

3月1日(金)より下記の保険の受付を開始します。
ボランティア活動保険、ボランティア行事用保険、福祉サービス総合補償、送迎サービス補償
平成24年度の申込用紙・振込用紙は平成25年度の保険加入手続きには使用できませんのでご注意ください。
平成25年度からボランティア活動保険の保険料が次のとおり変更されます。

基本タイプ Aプラン 280円→300円

Bプラン 420円→450円

天災タイプ Aプラン 490円→460円

Bプラン 720円→690円

なお、ボランティア行事用保険、福祉サービス総合補償、送迎サービス補償の保険料に変更ありません。

ボランティア活動者ためのリスクマネジメント講座

ボランティア活動には、常に事故が起こる可能性が潜んでいます。事故が起つてから後悔することのないように、事故を未然に防ぐために必要なことを考えます。

【日 時】平成25年3月8日(金)14時～16時
(13時30分から受付け開始)

【講 師】ボランティア保険取扱代理店
株式会社 福祉保険サービス

【会 場】戸塚区福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚

【定 員】先着30名

戸塚区社協ふれあい助成金 説明会のお知らせ

戸塚区内で活動する市民活動団体が地域福祉を目的として行う事業や、障がい当事者団体が障がい福祉推進のために行う事業等に対して助成します。

【日 時】平成25年3月14日(木)10時～①
15日(金)14時～②
(①②ともに同じ内容になります)

【会 場】戸塚区福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚

【申込み】要事前申込み。電話またはFaxで希望時間帯・団体名・参加者名を戸塚区社会福祉協議会へ
※原則1団体1名



2013年2月号(第56号)

発行／企画 社協・編集会議

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
住所：〒244-0003 戸塚区戸塚町 167-25
TEL：045-866-8434
FAX：045-862-5890
E-mail：info@totsukashakyo.com

1月15日
オープン!!

戸塚区 移動情報センター

障がい児・者のための
移動に関する相談・情報提供
「戸塚区移動情報センター」は、障がいのある方が外出するための相談や情報提供の窓口です。障がいのある方やご家族からのご相談を受け、外出の目的や行先等ニーズに沿った情報提供を行います。
※ 社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会が横浜市より受託し、運営しています。

例えば…

出かけたいけど、
ひとりでは不安…



誰か代わりに学校へ
迎えに行ってくれる
人はいませんか？

車いでの送迎を
してくれる事業所は
ありますか？



送迎にかかる料金は
どのくらいでしょうか？

ご本人や保護者の方とご相談しながら、移動情報センターで集めた情報をもとに、利用できるヘルパー事業所をお探しします

戸塚区ボランティアセンターに登録している
ボランティアさんや、地域で活動しているボラ
ンティアグループ、地区社協等との関係を活か
して、人材をお探しするお手伝いをいたします

福祉有償運送のNPO、民間の介護タクシー
や区社協の送迎サービスについての情報提供を
行います

お気軽にご相談ください！

月曜～金曜 9時～17時 ※祝日を除く

TEL : 862-5091 FAX : 862-5890

E-mail : idou-t@totsukashakyo.com

戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚1階

「社協とつか」は区民の方々から寄せられた共同募金の一部を用いて発行しています。

名瀬地区

名瀬川の源流を巡る ハートプラン・ウォーキング

12月2日(日)、この冬いちばんの冷え込みでしたが、名瀬小学校には約100名近くの参加者が続々と集合。準備体操の後、4箇所のポイントを目指してグループごとにリーダーを先頭として、時間差をつけて出発しました。

今回のウォーキングは「名瀬地区の水と緑の資源を活かした健康作り」に着目し、地区別計画推進委員会が地域で計画を進めてきたもの。各ポイントの説明はそれぞれの担当者が工夫したおかげで、内容が充実していて興味深く面白かったと好評でした。参加者は扈過ぎから順次ゴール地点の名瀬第二町内会館に到着。会館内では名瀬の福祉活動グループが作成した掲示物が多く貼られ、地域のボランティア活動について啓発・周知活動が出来ました。ゴール会場では、ボランティアによるお代わり自由のあつあつの豚汁や焼きそばが振る舞われ、食べながら参加者の交流が見られました。(参加者、スタッフ総勢160名)

名瀬地域ケアプラザエリア地区別計画

エリアの計画 名瀬川がつなぐ福祉のまち
目標3 水と緑の資源を活かした健康づくり



ウォーキング中の参加者

紹介します

地域のあんな活動・こんな活動

戸塚区では誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる街の実現を目指し、「とつかハートプラン」(戸塚区福祉保健計画)を策定しました。戸塚区全体としての区域計画と地域ケアプラザエリアごとの10の地区別計画からなり、それぞれの目標に向けて、各地域の特性に合わせて推進中です。

社協とつかでは、そんな各地域での取り組みをご紹介していきます。
※第2期とつかハートプランの詳細は戸塚区ホームページをご覧になれます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/fukuho/keikaku/>



善意銀行寄託者一覧 (平成24年8月～11月) ありがとうございました

戸塚区更生保護女性会、井田君江、ブリヂストン労働組合横浜支部、戸塚フラダンス＆ハワイアンチャリティーフェスティバル実行委員会、舞岡まちづくり塾、戸塚スポーツセンター、一般社団法人ガールスカウト日本連盟神奈川県第92団、株式会社ミツバ、戸塚区少年野球連盟、戸塚区三曲協会 (敬称略・順不同)

平戸・平戸平和台地区

ウォーキングで 地域を知ろう!

12月15日(土)小雨模様のなか、150人の参加者が平戸中学校と三王山公園から分かれて出発し、ゴールの平戸地域ケアプラザを目指して歩きました。

平戸地区が一望できる散歩道、品濃坂、一里塚、やきもち坂、代官屋敷、境木地蔵など、平戸地区の史跡の解説をききながら、はるか江戸時代にまで思いをはせました。

ゴールのケアプラザでは地域の方が用意してくれた豚汁で、冷えた体を温めながら、参加者同士の会話が弾みました。住み慣れた地域の歴史を改めて知ることもできたウォーキングでした。



史跡の解説を聞く参加者

平戸地域ケアプラザエリア地区別計画

エリアの計画 人と人がつながり、支えあい・助け合うことのできるまち
目標3 次の世代を育てよう

戸塚第三・舞岡・柏尾地区

こどもフェスティバル

11月4日(日)舞岡柏尾地域ケアプラザを会場として、「第6回こどもフェスティバル」が開催されました。このお祭りは

舞岡・柏尾・戸塚第三地区の主任児童委員の「小中高校生の皆さんのために何か出来ることはないか!?」という気持ちから始まったものです。

当日はとてもいいお天気で、どこのコーナーも熱気であふれました。2階の各部屋には、展示や楽器で遊べるコーナー、読み聞かせや人形劇など楽しいイベントがたくさんあり、1階デイルームの「何でも発表会」には、多くの子どもたちが参加し、ダンスなどを披露してくれました。恒例であるプロ棋士瀬川晶司五段による多面指しには、今年多くの子どもたちが熱中していました。

今年はハートプランの一環として、推進委員会とも共催で開催され、参加者は昨年を大きく超えた505名にのぼり、盛況のうちに終了しました。

舞岡柏尾地域ケアプラザエリア地区別計画

エリアの計画 日ごろの声かけ 地域の安心
目標3 身近な地域で、誰もが交流できる機会やいきいきと活動できる場を増やしましょう



瀬川五段による多面指し

(2～3面は、編集会議で企画・作成しています。)

編集長より

「とつかハートプラン」の推進の一環で行われている事業を取り上げました。

高齢者から子どもまで、さまざまな交流活動が行われています。これらをきっかけに日ごろのご近所での繋がりを大切にしていきたいですね。 編集長：天沼 松次郎